

## 令和3年度シリコンバレー・オンライン商談プログラムの実施結果について

### 1 要旨

県内企業による海外との連携を通じた新しいビジネス展開を支援するため、米国カリフォルニア州シリコンバレーに立地する先進的な技術を有する企業との商談を、新型コロナウイルスの影響により、オンラインに切り替えて実施した。

### 2 概要

#### (1)スケジュール

時期	内容
令和3年9月	オンライン商談の参加企業の公募・決定
令和3年10月～11月	・商談先企業（シリコンバレー企業）リストアップとマッチング ・参加県内企業に対する事前トレーニング（英語等）
令和3年11月 ～令和4年2月	オンラインによる個別商談を実施
令和4年2月	参加企業に振り返りヒアリングを実施

#### (2)参加企業

県内企業 11 社

#### (3)商談件数

10 件

#### (4)商談事例

- ・シリコンバレー企業が有するタッチセンサー技術の導入に向けた商談
- ・シリコンバレー企業が有する市場需要予測に関するAI技術の導入に向けた商談
- ・シリコンバレー企業が有する電気自動車向けの充電技術の導入に向けた商談
- ・県内企業が有する技術・サービスの販路開拓に向けた商談 等

#### (5)状況

オンライン開催の手軽さにより参加企業数は以前よりも増加した一方で、初参加企業では、自社製品やサービスのPRが不十分なためシリコンバレー企業のニーズとマッチしないケースや、現地の超大手企業への売り込みをかけたが、自社技術への関心を引くまでに時間を要したケースなどにより、プログラム期間中の商談設定が難しい案件が発生した。

#### (6)参加企業のコメント

- ・「訪米は困難だがオンラインのため参加でき、英語プレゼン資料作成等の経験が積めた。次回は商談でうまく交渉したい。」
- ・「商談がオンラインの場合、商品サンプルを見ることはできても触れない等の点で進めづらさがある。」 など

### 3 今後に向けて

- ・今回の商談のうち、プログラム終了後も企業同士で商談継続している4案件について、業務提携や成約等に向けたフォローを行う。
- ・来年度は、参加企業が十分な商談準備ができるよう、公募時期を早める等の対応を検討する。